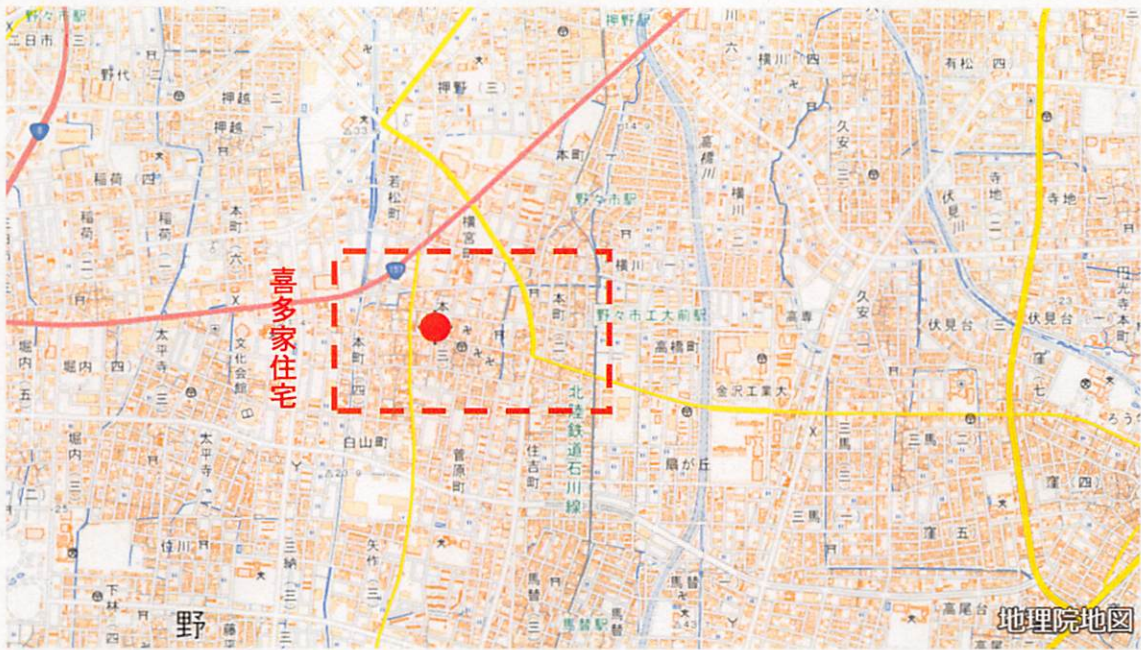


## 重要文化財の追加指定について

令和元年10月18日（金）に開催された国の文化審議会において、下記の建造物を重要文化財に追加指定するよう、文部科学大臣に答申がなされた。

- 1 名称 <sup>きたけじゅうたく</sup>喜多家住宅  
[既指定] <sup>おもや</sup>主屋、<sup>どうぐぐら</sup>道具蔵  
[今回追加指定] <sup>さぎょうば</sup>作業場、<sup>さかぐら</sup>酒蔵、<sup>まえぐら</sup>前蔵、<sup>ちよぞうこ</sup>貯蔵庫
- 2 所在地 野々市市本町3丁目22番地ほか
- 3 所有者 個人
- 4 構造形式 作業場：木造、桁行12.1m、梁間12.8m、平屋建、棧瓦葺  
酒蔵：土蔵造、桁行17.3m、梁間8.2m、二階建、棧瓦葺  
前蔵：土蔵造、桁行9.1m、梁間5.0m、平屋建、棧瓦葺  
貯蔵庫：土蔵造、桁行7.3m、梁間4.8m、平屋建、棧瓦葺
- 5 概要 喜多家は、幕末から昭和50年頃まで、野々市市で酒造業を営んでいた旧家であり、主屋及び道具蔵が昭和46年に重要文化財に指定されている。  
今回、追加指定される作業場、酒蔵、前蔵、貯蔵庫は、明治24年（1891）の大火後に整備された酒造施設であり、明治期の地方の小規模酒造業の原型をよく残している建物であることから、主屋、道具蔵とともに保存を図るものである。

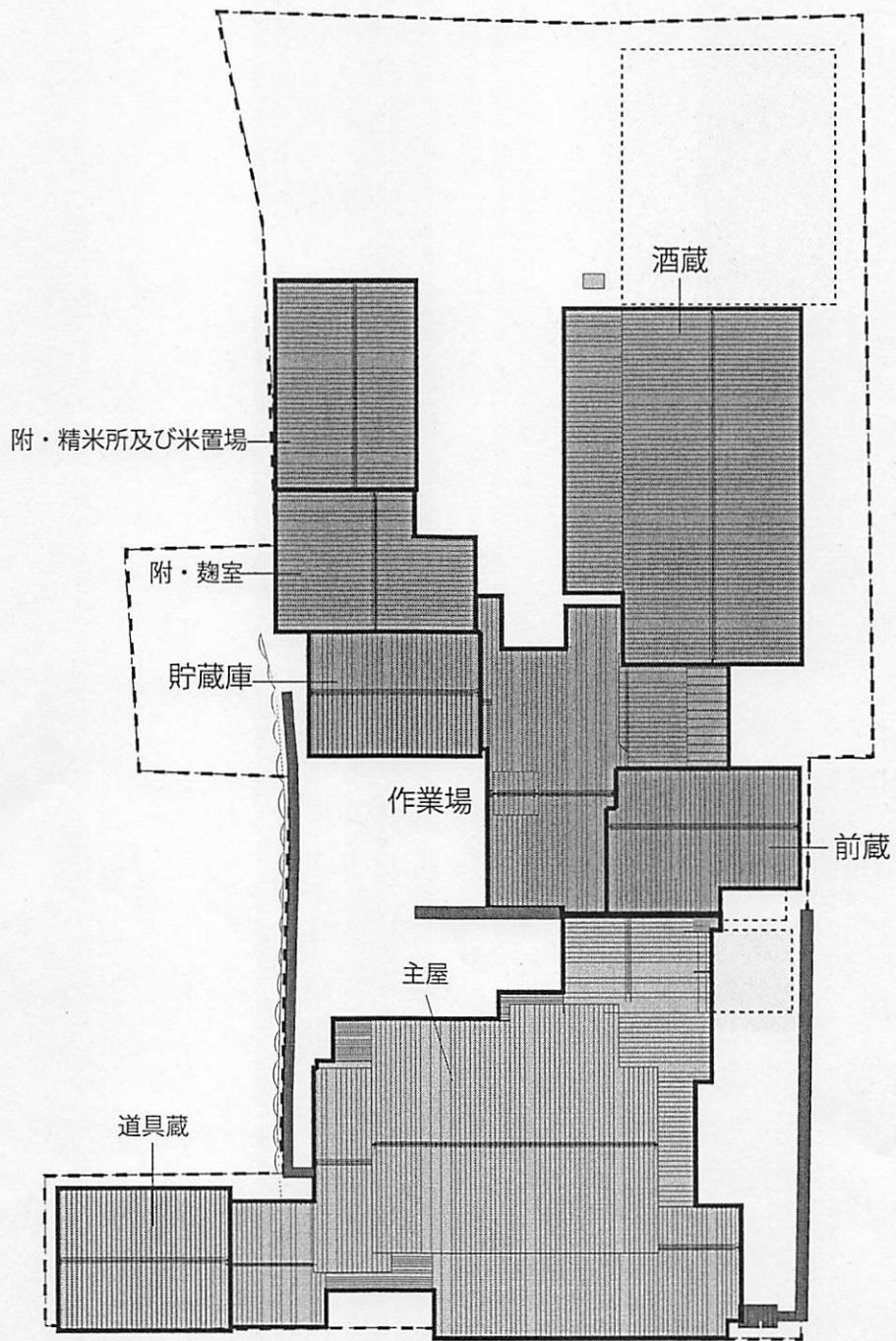
# 喜多家住宅の位置





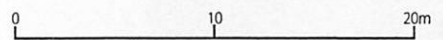
広域



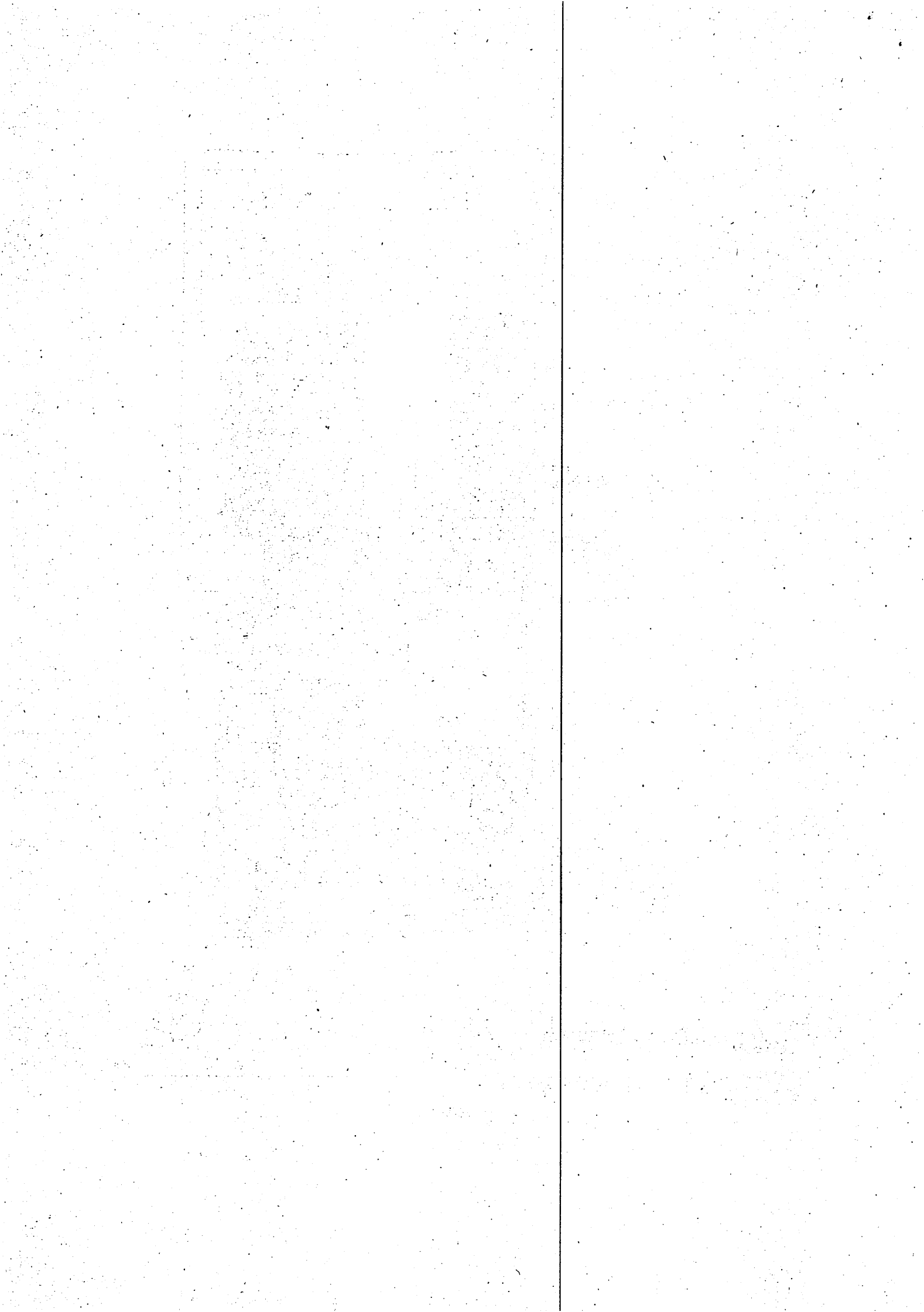
詳細



-  既指定重要文化財建造物
-  追加指定重要文化財建造物



配置図

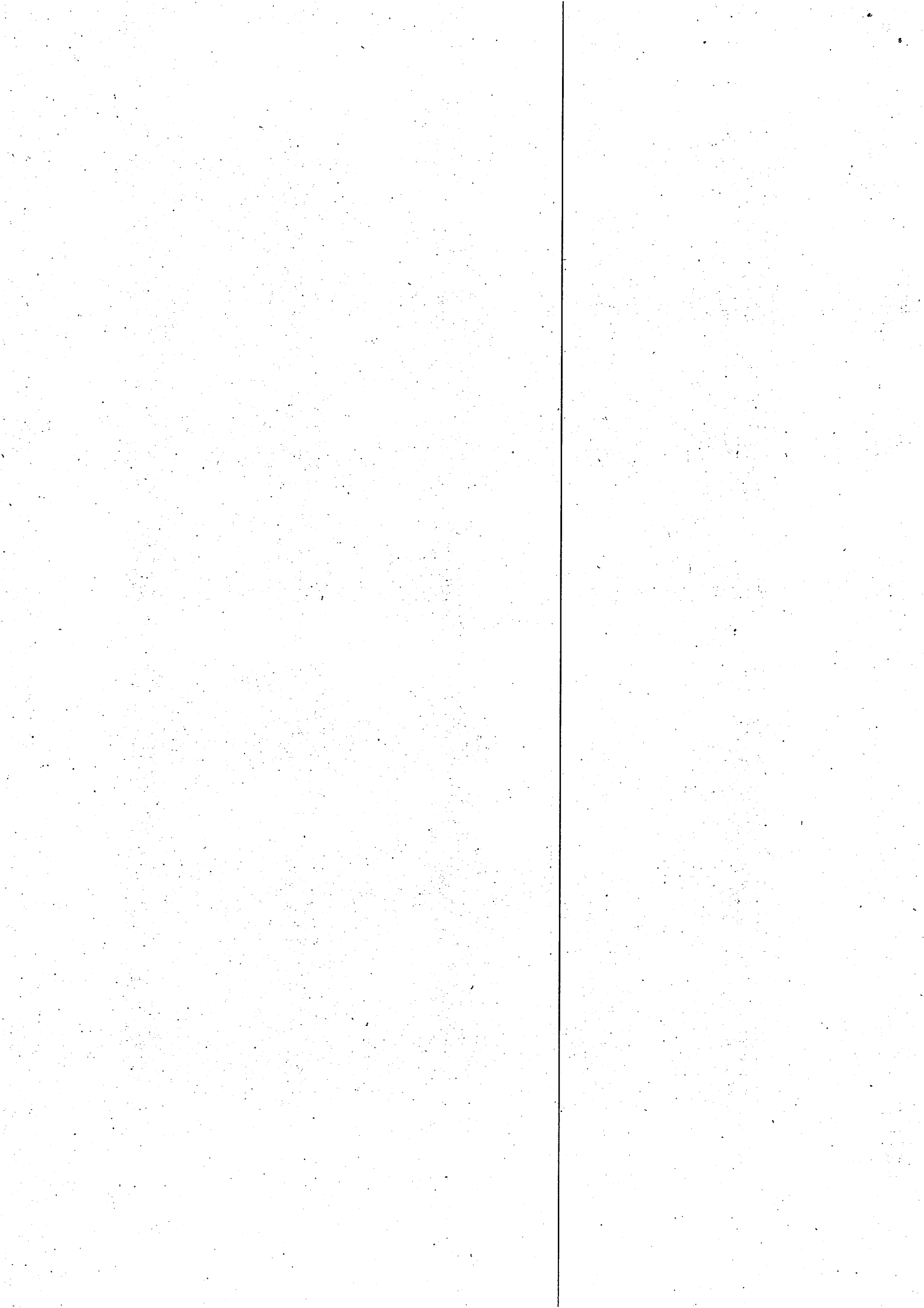




酒造施設全景（北から）

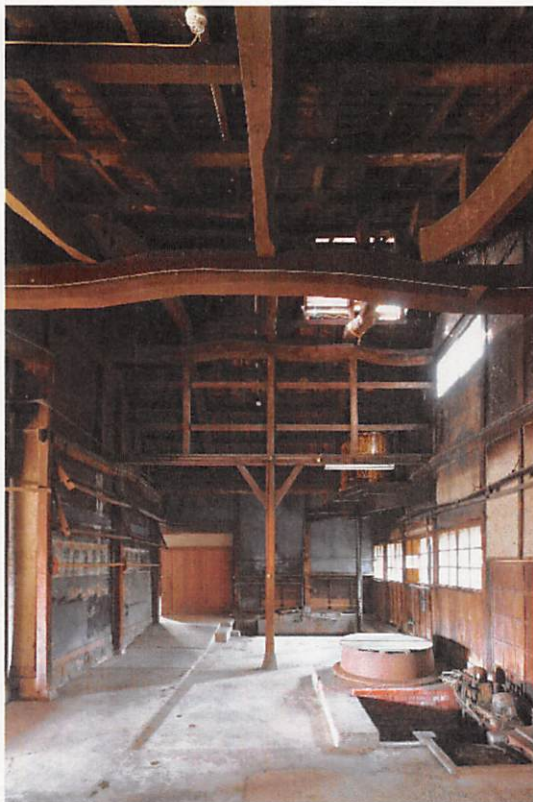


作業場外観（北から）

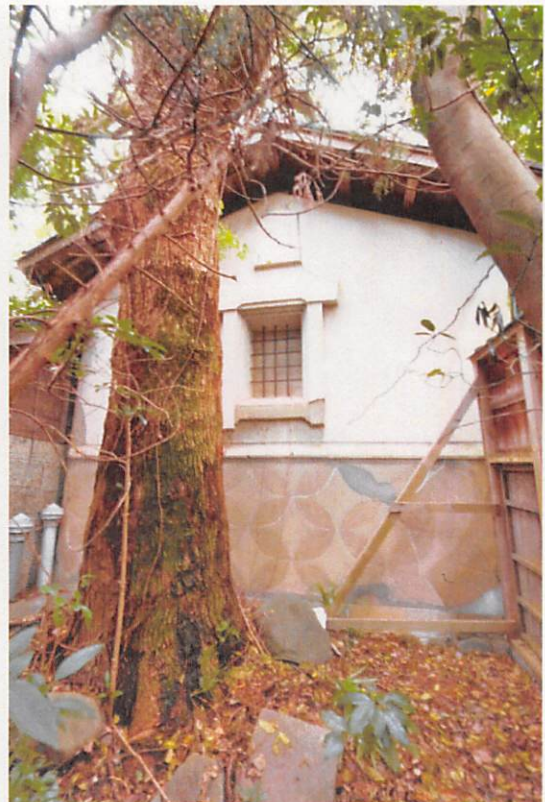




酒蔵外観（西から）



作業場内部（北から）



貯蔵庫外観（西から）

